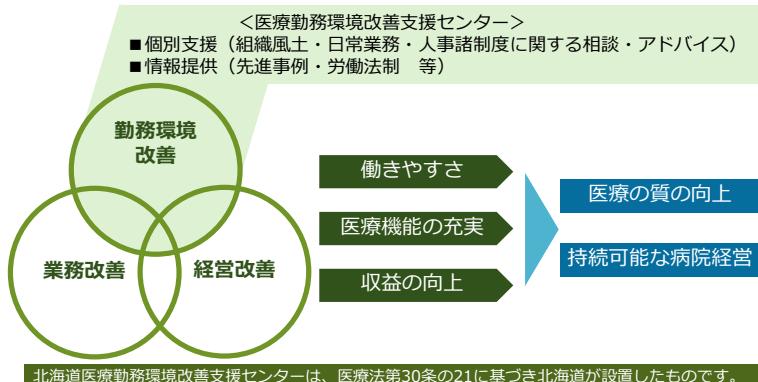


北海道医療勤務環境改善支援センター のご案内

北海道医療勤務環境改善支援センターは、北海道内の医療機関において、業務改善や経営改善の視点も踏まえつつ、勤務環境改善に向けた取組を進められるよう支援を行い、経営の改善・安定化や医師をはじめとする医療人材の定着・確保を後押しすることを目的に北海道が設置したものです。



北海道医療勤務環境改善支援センターは、医療法第30条の21に基づき北海道が設置したものです。

北海道医療勤務環境改善支援センターの業務

北海道医療勤務環境改善支援センターでは、医業経営アドバイザー（医業経営コンサルタント等）と医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士等）を配置し、医療機関の多様なニーズに対し、専門的な支援を無料で実施します。

支援スキーム

医療現場のニーズに即しつつ、継続的な改善の取組を支援します。支援の方法は、次の①～④まで各医療機関の状況にあわせた支援を行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

①医療機関全体にわたる総合的な取組の支援

- 医療機関全体で課題を洗い出すなど、勤務環境改善に取り組む意思がある医療機関を対象に、コンサルティングやアドバイスを実施し、勤務環境改善計画策定を支援します。
- 2カ月に1度程度の訪問（通常4～5回程度）

②医療機関の一部の部門や個別の課題における取組の支援

- 一部の部門や個別の課題をターゲットとして勤務環境改善の取り組みをスタートさせる医療機関に対してコンサルティングやアドバイスを実施し、勤務環境改善計画策定を支援します。
- 2カ月に1度程度の訪問（通常2～3回程度）

③導入研修の開催

- 課題認識はあるものの、具体的な取組が決まっていない医療機関に出向き、課題を整理のうえ、勤務環境改善計画の策定を前提として研修会を開催します。
- 通常1回の開催を行い、その後①・②に移行するイメージ

④勤務環境改善計画策定後のフォローアップ

- ①、②の支援を受け、ある程度自主的に運用できるようになった医療機関に対して、成果についての院内のフィードバックの方法や推進上の課題に対するアドバイス等を行います。
- 年に1～2回程度の訪問

普及啓発活動

■医療機関の勤務環境改善の取組等の紹介

全国や全道の医療機関の勤務環境改善に関する先駆的な取組事例や北海道労働局、北海道等の助成金制度の紹介等を行います。

■研修会の開催

北海道医師会等の関係団体と連携し、医療勤務環境改善の考え方を周知する研修会を実施します。

*取組実績や優良事例の情報、セミナーの開催情報は随時ホームページに掲載していきます。

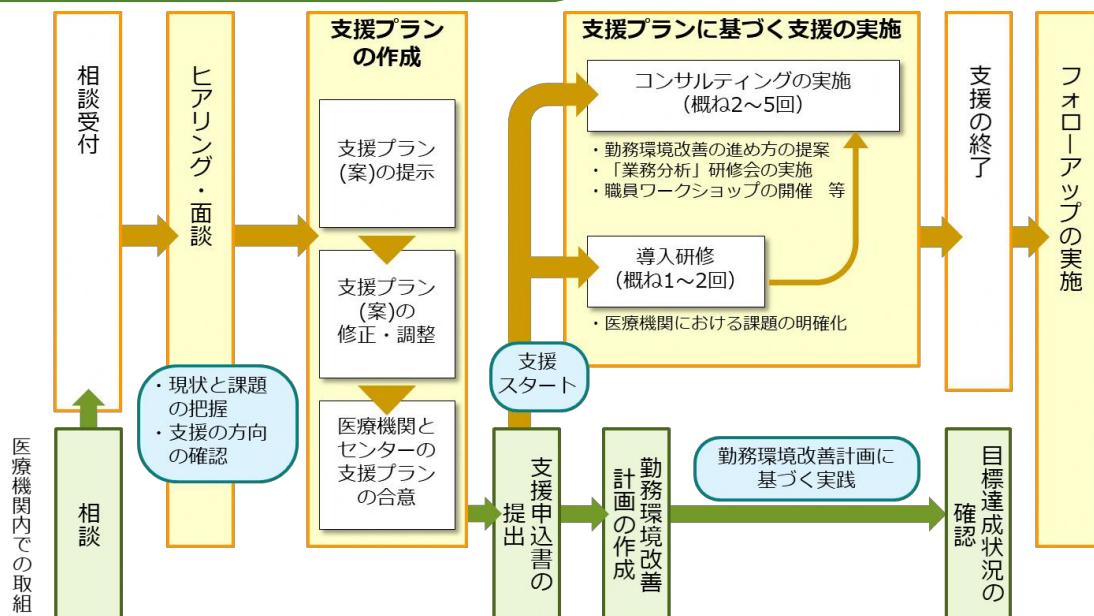
支援のテーマ

それぞれの医療機関の現状や課題に応じて、アドバイザーがヒアリング・現状分析を行い、医療機関ごとに適切な分野・テーマを設定して、効果的な勤務環境改善の取組を支援します。

改善の分野	支援のテーマ	
組織風土	①モチベーション	専門職としてのキャリアアップ／人事異動によるキャリアアップ／休業後のキャリア形成
	②健康	職員のメンタルヘルス対策
	③生産性	多職種との連携
	④組織マネジメント	職員の安全確保、いじめ・ハラスメント対策／チーム医療／円滑な情報共通のためのシステム導入／休暇の取得促進
日常業務	①人員配置	人材確保・定着、職場環境づくり
	②業務量（労働時間）	労働時間管理（時間外労働の削減など）
	③業務プロセス・業務フロー	業務改善・見直し（日勤・夜勤、勤務シフト）／チーム医療（再掲）／多職種との連携（再掲） 医師事務作業補助者の活用／看護補助者の活用
人事諸制度	①雇用形態	多様な勤務形態の活用／短時間制職員制度の導入／非正規雇用から正社員への登用
	②評価制度	人事評価制度の見直し
	③待遇	給与体系の見直し／保育・介護サービス利用料の補助／院内保育所や学童保育所等の整備
	④休暇制度	休暇制度の充実

上記以外のテーマについても、医療機関のニーズに合わせて柔軟に支援します。

支援の流れ



連絡先

■ 北海道医療勤務環境改善支援センター

(電話) 011-200-4005 (FAX) 011-222-4105

(住所) 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目1番1毎日札幌会館3階

一般社団法人北海道総合研究調査会内

(メール) iryo-center@hit-north.or.jp (HP) <http://www.iryoukinmukankyo.sakura.ne.jp/>

(開所時間) 9時～16時（土日祝、夏季・年末年始休日を除く）